

〔 2 〕 水泳競技

1 期 日 平成 30 年 9 月 10 日（月）から 9 月 17 日（月）まで（8 日間）

○ 競泳日程

種 別	9 月 15 日（土）	9 月 16 日（日）	9 月 17 日（月）
成 年 男 子	予選・決勝	予選・決勝	予選・決勝
成 年 女 子	予選・決勝	予選・決勝	予選・決勝
少 年 男 子 A	予選・決勝	予選・決勝	予選・決勝
少 年 女 子 A	予選・決勝	予選・決勝	予選・決勝
少 年 男 子 B	予選・決勝	予選・決勝	予選・決勝
少 年 女 子 B	予選・決勝	予選・決勝	予選・決勝

○ 飛込日程（○内は順序）

種 別	9 月 15 日（土）	9 月 16 日（日）	9 月 17 日（月）
成 年 男 子		③ 飛板飛込決勝	② 高飛込決勝
成 年 女 子	③ 高飛込決勝		① 飛板飛込決勝
少 年 男 子	② 飛板飛込決勝	② 高飛込決勝	
少 年 女 子	① 高飛込決勝	① 飛板飛込決勝	

○ 水球日程

種 別	9 月 11 日（火）	9 月 12 日（水）	9 月 13 日（木）
少 年 男 子	トーナメント （8 試合）	準々決勝～準決勝 5 位～8 位決定 トーナメント （8 試合）	順位決定戦 （4 試合）

○ アーティスティックスイミング日程

種 別	9 月 10 日（月）午前	9 月 10 日（月）午後
少 年 女 子	テクニカルルーティン競技	フリールーティン競技

○ オープンウォータースイミング日程

種 別	9 月 12 日（水）
男 子	5 km 競技
女 子	5 km 競技

2 会 場 敦賀市 （競泳）
敦賀市総合運動公園プール
石川県金沢市（飛込・水球・アーティスティックスイミング）
金沢プール
若狭町（オープンウォータースイミング）
若狭町食見海岸特設会場
◇荒天時の対応
天候状況により、スタート時間、コース、距離を変更して
行う。
荒天時で海での競技実施が不可能な場合は、中止する。

3 種別（種目）及び参加人員

○ 競泳

(1) 各都道府県は、監督2名、選手42名（男子選手は24名以内、女子選手は23名以内）計44名以内で編成。種別、種目及び参加数は下表のとおりとする。

ア 男子（24名以内）

種別	種目	種目数	1種目の参加数	種別などの参加数
成年	自由形50m・100m・400m、 背泳ぎ100m、平泳ぎ100m、 バタフライ100m、個人メドレー200m、 フリーリレー4×50m、メドレーリレー4×100m	9	1名以内	10名以内
少年	A 自由形50m・100m・400m、 背泳ぎ200m、平泳ぎ200m、 バタフライ200m、個人メドレー400m、 フリーリレー4×200m、メドレーリレー4×100m	9	1名以内	10名以内
	B 自由形50m・100m・400m、 背泳ぎ100m、平泳ぎ100m、 バタフライ100m、個人メドレー200m、 フリーリレー4×100m、メドレーリレー4×100m	9	1名以内	10名以内

イ 女子（23名以内）

種別	種目	共通種目	種目数	1種目の参加数	種別などの参加数
成年	自由形50m・100m・400m、 背泳ぎ100m、平泳ぎ100m、 バタフライ100m、個人メドレー200m、 フリーリレー4×50m、 メドレーリレー4×100m	—	9	1名以内	10名以内
少年	A 自由形50m・100m、 背泳ぎ200m、平泳ぎ200m、 バタフライ200m、個人メドレー400m、 フリーリレー4×100m、 メドレーリレー4×100m	自由形 400m	9 (含む 自由形 400m)	1名以内	10名以内
	B 自由形50m・100m、 背泳ぎ100m、平泳ぎ100m、 バタフライ100m、個人メドレー200m、 フリーリレー4×100m、 メドレーリレー4×100m		9 (含む 自由形 400m)	1名以内	10名以内

(2) 各都道府県の参加は、前記のほか、次の出場制限によるものとする。

ア 同一人の出場は、2種目（リレーを除く）以内とする。

イ 少年Aには、中学3年生を除く少年Bの者も参加できる。その場合、少年女子の400m自由形に参加する場合を除き、全て少年Aの扱いとなる。

ウ 個人種目に出場しないリレー要員は、男女各5名・合計10名までとする。

エ 9(3)イに定める予備エントリーの総数が参加人員の定員を超えた場合は、(公財)日本水泳連盟が調整を行う。

(3) 成年選手は監督を兼任することができる。

○ 飛込

(1) 各都道府県は、監督1名、選手4名、計5名以内で編成。種別、種目及び参加数は下表のとおりとする。

種別	種目	内容	種目数	監督	選手	参加都道府県	計(人)
成年男子	飛板飛込	自由選択飛6演技(各群より)	2	1	4	47	108
	高飛込	自由選択飛6演技(各群より)					
成年女子	飛板飛込	自由選択飛5演技(各群より)	2				
	高飛込	自由選択飛5演技(異群より)					
少年男子	飛板飛込	自由選択飛6演技(各群より)	2				
	高飛込	自由選択飛6演技(各群より)					
少年女子	飛板飛込	自由選択飛5演技(各群より)	2				
	高飛込	自由選択飛5演技(異群より)					

(2) 各都道府県の参加は各種目1名とする。なお、1名は2種目(飛板飛込、高飛込)にエントリーすることができる。

(3) 6(6)及び9(3)エに定める予備エントリーに基づき、(公財)日本水泳連盟が出場人数を決定する。

(4) 成年選手は監督を兼任することができる。

○ 水球

種別	監督	選手	参加都道府県	計(人)
少年男子	1	11	16	192

○ アーティスティックスイミング

種別	種目	監督	選手	参加都道府県	計(人)
少年女子	デュエット	1	2	20	60

○ オープンウォータースイミング

種別	監督	選手	参加都道府県	計(人)
男子	1	1	47	141
女子		1	47	

(1) 成年の選手は監督を兼任することができる。

4 競技上の規程及び方法

○ 競泳

(公財)日本水泳連盟競泳競技規則による。

○ 飛込

(公財)日本水泳連盟飛込競技規則による。ただし、各競技種目とも決勝のみ行う。

○ 水球

(公財)日本水泳連盟水球競技規則によるもののほか、次による。

(1) トーナメント方式により競技進行し、順位決定戦を行う。

※組み合わせについては、前回の国体水球競技第1位から4位の都道府県をシードチームとする。

(2) 競技時間

試合 時間	第1ピリオド 8分	休憩 2分	第2ピリオド 8分	休憩 5分	第3ピリオド 8分	休憩 2分	第4ピリオド 8分
----------	--------------	----------	--------------	----------	--------------	----------	--------------

(3) タイムアウト

1試合2回とする。ただし、1ピリオドに2回のタイムアウトをとることはできない。

- (4) エントリーできるのは11名までとする。控えGKは、No.13として競技参加しフィールド
ダーも兼務（フィールド用帽子を着用）できる。控えGK登録のないチームについて
は、ゲーム中の申告により認められれば、GKと2番から11番の選手との交代ができる。

○ アーティスティックスイミング

（公財）日本水泳連盟アーティスティックスイミング競技規則による。

○ オープンウォータースイミング

（公財）日本水泳連盟オープンウォータースイミング競技規則による。

5 予選方法

○ 競泳

各都道府県は、都道府県大会を実施し、本大会代表を選考する。

○ 飛込

各都道府県は、指定競技大会の成績により、本大会代表候補選手を選考する。

○ 水球

- (1) 各都道府県は、都道府県大会を実施し、ブロック大会に出場する代表チームを決定する。

- (2) ブロック大会区分及び代表チーム数は、下表のとおりとする。

ブロック名	出場チーム	ブロック名	出場チーム
北海道	1	近畿	2
東北		中国	2
関東	3	四国	1
北信越	2	九州	3
東海	1	開催県	1

○ アーティスティックスイミング

- (1) 各都道府県は、都道府県大会を実施し、ブロック大会に出場する代表チームを決定する。

- (2) ブロック大会はテクニカルルーティン、フリールーティンを実施し、下表のとおり
の区分により代表チームを決定する。

ブロック名	出場チーム	ブロック名	出場チーム
北海道	1	近畿	3
東北	2	中国	3
関東	4		
北信越	2	九州	2
東海	2	開催県	1

○ オープンウォータースイミング

各都道府県は、都道府県大会を実施し、本大会代表を選考する。

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則5に定めるもののほか次による。

- (1) 選手は、（公財）日本水泳連盟登録者であること。

なお、未登録の者が本競技会に参加するためには、国体予選出場のため当該都道府県選手と
して一時登録が認められた者とする。ただし、いずれも該当しない者は審査の上、決定する。

(2) 少年種別の所属

生徒（高等専門学校を含む）は学校所在地から参加し、第1学年を除き在学1年未満の者は参加できない。また種別を問わず、同一学年での参加は1回とする。

生徒以外の少年は、居住地を示す現住所の都道府県からそれぞれ参加する。

(3) 成年種別の所属

学生は卒業中学校または卒業高等学校のいずれかの所在地が属する都道府県から「ふるさと選手制度」を活用し参加する。

学生以外の成年は、居住地を示す現住所、勤務地、「ふるさと」のいずれかが属する都道府県を選択することができる。

(4) 選手の年齢基準

ア 競泳の成年男子、成年女子、飛込の成年に参加する選手は、平成12年4月1日以前に生まれた者。

イ 競泳の少年Aに参加する選手は、平成12年4月2日以降、平成15年4月1日までに生まれた者。

ウ 競泳の少年Bに参加する選手は、平成14年4月2日以降、平成16年4月1日までに生まれた者。

エ 飛込の少年及びアーティスティックスイミングに参加する選手は、平成12年4月2日以降平成16年4月1日までに生まれた者。

オ 水球に参加する選手は、平成12年4月2日以降、平成15年4月1日までに生まれた者。

カ オープンウォータースイミングに参加する選手は、平成16年4月1日以前に生まれた者。

(5) 競泳は、平成30年4月1日以降の都道府県水泳連盟（協会）が承認した、公式競技会または公認競技会において、（公財）日本水泳連盟の定める標準記録を突破した者は、その種目に限り申込みができる。また、標準記録を突破できない場合でも、男女各4名・計8名までは無条件参加枠として、個人種目1種目に限り参加できる。

ア 標準記録を突破した者が男女いずれか一方でも4名の枠を超えた場合は、男女とも無条件参加枠を使用することはできない。

イ 無条件参加枠で出場する選手は、標準記録突破者と同様にリレーに出場できる。

ウ 開催県は前記3の人数枠内でフルエントリーすることができる。

(6) 飛込は、次の平成30年度競技会において、（公財）日本水泳連盟の定める標準点を突破した者は、各都道府県水泳連盟（協会）において代表候補選手として選考し、（公財）日本水泳連盟に予備エントリーをすることができる。また、予備エントリーをした都道府県には1名の出場枠を与える。

なお、総則5別記4に定める「トップアスリートの国民体育大会参加資格の特例措置」の対象となる選手については、次の平成30年度競技会を経ずに、（公財）日本水泳連盟に予備エントリーをすることができる。

1) 成年種別対象競技会

①日本室内選手権飛込競技大会 ②関東・関西選手権

2) 少年種別対象競技会

①地域高等学校選手権 ②全国JOCジュニアオリンピックカップ地域別予選会

予備エントリー完了後、（公財）日本水泳連盟が各都道府県の予備エントリーを集計し、本大会出場人数を決定する。

※ 開催県は標準点突破者であれば、前記3の人数枠内でフルエントリーすることができる。

(7) 水球のブロック大会及び本大会の参加チームは、都道府県予選会終了後、都道府県体育協会が代表と認めた混成、単独いずれのチームでもよい。

- (8) オープンウォータースイミングは、平成 30 年 4 月 1 日以降の都道府県水泳連盟（協会）が承認した、公式競技会または公認競技会において、(公財)日本水泳連盟の定める標準記録を突破した者、または平成 29 年 4 月 1 日以降、OWS 日本選手権、(公財)日本水泳連盟認定競技会、国際大会において 5 km 以上の競技に参加し完泳した者は、エントリーをすることができる。
- (9) 監督は、(公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認水泳コーチ、公認水泳上級コーチ、公認水泳教師、公認水泳上級教師、あるいは公認水泳指導員、公認水泳上級指導員のいずれかの資格を有する者とする。

7 総合成績決定方法

男女総合成績（天皇杯得点）及び女子総合成績（皇后杯得点）は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。

ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点の種類

ア 種別などに与える競技得点

水 球（少年男子）

アーティスティックスイミング（少年女子）

イ 種目などに与える競技得点

競 泳（成年男子・成年女子・少年男子・少年女子）

飛 込（成年男子・成年女子・少年男子・少年女子）

オープンウォータースイミング（男子・女子）

(2) 競技得点

天皇杯対象種別など		皇后杯対象種別など		競 技 得 点
競 泳	成年男子 成年女子 少年男子	競 泳	成年女子 少年女子	各種目（リレーを含む。）とも、1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点の競技得点を与える。 ただし、同順位の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。なお、得点は次の順位のものに加え、当該都道府県で等分する。
飛 込	少年女子	飛 込		
水 球	少年男子	—		1位40点、2位35点、3位30点、4位25点、5位20点、6位15点、7位10点、8位5点の競技得点を与える。
ス ー ア ー イ テ イ ス テ ィ ク ス イ ミ ン グ	少年女子	ス ー ア ー イ テ イ ス テ ィ ク ス イ ミ ン グ	少年女子	1位24点、2位21点、3位18点、4位15点、5位12点、6位9点、7位6点、8位3点の競技得点を与える。 ただし、同順位の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。なお、得点は次の順位のものに加え、当該都道府県で等分する。
ス オ ー プ ン ウ ォ ー タ ー ス イ ミ ン グ	男子 女子	ス オ ー プ ン ウ ォ ー タ ー ス イ ミ ン グ	女子	1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点の競技得点を与える。 ただし、同順位の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。なお、得点は次の順位のものに加え、当該都道府県で等分する。

(3) 参加得点

大会（ブロック大会含む）に参加した都道府県に10点を与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

8 表彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績第1位から第8位までの都道府県に、表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第1位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種目（競泳・飛込・オープンウォータースイミング）及び種別（水球・アーティスティックスイミング）の第1位から第8位までに賞状を授与する。種別では、その都道府県名とチーム全員（監督を含む）の氏名を記載したものを都道府県用に1枚、さらにその都道府県名と当該個人名を記載したものをチーム全員に授与する。

9 参加申込み方法

総則8に定めるもののほか、次による。

- (1) 所定の Web ページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスし、必要項目を入力の上、所属都道府県体育協会を通じて、平成30年8月23日（木）までに申し込みを完了すること。
- (2) 締切期限の8月23日（木）以降は所定の Web ページ（国民体育大会参加申込受付窓口）へアクセスできなくなるので、期限を厳守すること。
- (3) 注意

ア 選手の氏名等の個人情報平成30年度において（公財）日本水泳連盟に登録した情報と同じものであること。

イ 競泳は、8月10日（金）までに各都道府県水泳連盟（協会）より（公財）日本水泳連盟へ監督及び選手を予備エントリーすること。

予備エントリーの総数が参加人員の定員を超えた場合、（公財）日本水泳連盟は8月14日（火）までに調整を行い、その結果を各都道府県水泳連盟（協会）に連絡する。

ウ 競泳の、リレー申込は4名とする。ただし、競技の際は、同じ種別内の個人種目または他のリレーに出場する者に交代することができる。

エ 飛込は、8月1日（水）までに各都道府県水泳連盟（協会）より（公財）日本水泳連盟へ候補選手を予備エントリーすること。

（公財）日本水泳連盟は8月4日（土）までに出場人数を決定し、その結果を各都道府県水泳連盟（協会）に通知する。

オ 飛込は本大会で、ダイブシート及び計算用紙（規定の用紙）に自分が行おうとする飛込演技の番号、名称、型、飛板または台の高さ、難易度を記入して、出場する当該種目の前日12時から15時までの間に、飛込プールサイドにある「飛込演技種目申込箱」に投函すること。

カ 水球の本大会への申込選手登録番号は、試合におけるメンバー表の番号と同一であること。（GKをNo. 1に、また、控えGKがいる場合はNo. 11に記載し、備考欄に「GK」と記載すること。メンバー表では控えGKは13番で登録される。また、キャプテンは備考欄に「主将」と記載すること。）

キ アーティスティックスイミングのテクニカルルーティン用紙及びフリールーティン用紙は、参加申込み（アップロード）と同時に下記(イ)に送付する。また、ブロック大会のプログラム及び記録は、下記(ア)に送付する。

使用するCDは各自持参する。それぞれの最初に録音し、都道府県名、氏名を記入する。

- (ア) 〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目1番1号 岸記念体育会館内
(公財)日本水泳連盟
TEL 03-3481-2306 FAX 03-3481-0942
- (イ) 〒920-0012 石川県金沢市磯部町ハ55 金沢プール事務室内
福井しあわせ元気国体水泳(飛込・水球・シンクロ)競技事務所
TEL 076-201-8956 FAX 076-201-8944
- (4) 参加申込締切【8月23日(木)】後の選手変更は、一切認めない。ただし、疾病、傷害等特別な場合に限り、競泳のリレー種目・水球及びアーティスティックスイミングは選手の交代を認めるものとし、その取り扱いについては次のとおりとする。なお、(公財)日本スポーツ協会に対しては、下記への提出後、別途、所定の手続きにより参加申込情報を修正すること。
- ア 競泳のリレー種目・水球及びアーティスティックスイミングの交代要員は申込み時に登録をすること。(競泳は各リレー種目1名、水球は4名まで、アーティスティックスイミングは1名とする)
- イ 競泳及び水球は各加盟団体の定めた都道府県予選会に参加した選手であること。
- ウ 競泳は、予備エントリー時に定められた人数、水球は11名の定員を超えることはできない。また、監督者会議以降の変更は認めない。
- エ 提出先
- (ア) 〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目1番1号 岸記念体育会館内
(公財)日本水泳連盟
TEL 03-3481-2306 FAX 03-3481-0942
- (イ) 〒910-0004 福井県福井市宝永2丁目4番10号 宝永分庁舎2階
「福井しあわせ元気」国体・障害者スポーツ大会実行委員会事務局
(福井県国体推進局競技式典課競技グループ)
TEL 0776-20-0746 FAX 0776-20-2155
- (ウ) (競泳)
〒914-0823 福井県敦賀市杓見149号1番地
福井しあわせ元気国体・福井しあわせ元気大会敦賀市実行委員会事務局
TEL 0770-22-8255 FAX 0770-47-5282
- (エ) (飛込・水球・アーティスティックスイミング)
〒920-0012 石川県金沢市磯部町ハ55 金沢プール事務室内
福井しあわせ元気国体水泳(飛込・水球・シンクロ)競技事務所
TEL 076-201-8956 FAX 076-201-8944
- (オ) (オープンウォータースイミング)
〒919-1393 福井県三方上中郡若狭町中央第1号1番地
「福井しあわせ元気」国体若狭町実行委員会事務局
TEL 0770-45-9112 FAX 0770-45-1115

10 その他

- (1) プログラム編成
(競 泳)

日 時 平成30年8月24日(金)～26日(日)
場 所 敦賀市総合運動公園プール 研修室
〒914-0823 福井県敦賀市杓見149号1番地
TEL 0770-21-2300 FAX 0770-21-2530

(飛 込)

日 時 平成 30 年 8 月 24 日 (金) ~26 日 (日)
場 所 金沢プール 会議室
〒920-0012 石川県金沢市磯部町ハ 55
TEL 076-201-8956 FAX 076-201-8944

(2) 組合せ抽選会
(水 球)

日 時 平成 30 年 8 月 27 日 (月) 午前 10 時
場 所 岸記念体育会館 会議室
〒150-8050 東京都渋谷区神南一丁目 1 番 1 号
TEL 03-3481-2306 FAX 03-3481-0942

(3) 出場順の抽選

(アーティスティックスイミング)

日 時 平成 30 年 9 月 9 日 (日) 午後 3 時
場 所 金沢勤労者プラザ 101 研修室
〒920-0022 石川県金沢市北安江 3 丁目 2 番 20 号
TEL 076-221-7771 FAX 076-221-7991

(4) 選手番号抽選会

(オープンウォータースイミング)

日 時 平成 30 年 9 月 11 日 (火) 午後 3 時
場 所 リブラ若狭 2 階講堂
〒919-1393 福井県三方上中郡若狭町中央第 1 号 2 番地
TEL 0770-45-2222 FAX 0770-47-5363

(5) 監督者会議

(競 泳)

日 時 平成 30 年 9 月 14 日 (金) 午後 2 時
場 所 公立大学法人 敦賀市立看護大学 大教室
〒914-0814 福井県敦賀市木崎 78 号 2 番地の 1
TEL 0770-20-5500 FAX 0770-20-5548

(飛 込)

日 時 平成 30 年 9 月 14 日 (金) 午後 5 時
場 所 金沢勤労者プラザ 101 研修室
〒920-0022 石川県金沢市北安江 3 丁目 2 番 20 号
TEL 076-221-7771 FAX 076-221-7991

(水 球)

日 時 平成 30 年 9 月 10 日 (月) 午後 5 時 30 分
場 所 金沢勤労者プラザ 101 研修室
〒920-0022 石川県金沢市北安江 3 丁目 2 番 20 号
TEL 076-221-7771 FAX 076-221-7991

(アーティスティックスイミング)

日 時 平成 30 年 9 月 9 日 (日) 抽選会終了後
場 所 金沢勤労者プラザ 101 研修室
〒920-0022 石川県金沢市北安江 3 丁目 2 番 20 号
TEL 076-221-7771 FAX 076-221-7991

(オープンウォータースイミング)

日 時 平成 30 年 9 月 11 日 (火) 抽選会終了後
場 所 リブラ若狭 2 階講堂
〒919-1393 福井県三方上中郡若狭町中央第 1 号 2 番地
TEL 0770-45-2222 FAX 0770-47-5363

(6) 総合表彰式

日 時 平成 30 年 9 月 17 日 (月) 競泳競技終了後
場 所 敦賀市総合運動公園プール
〒914-0823 福井県敦賀市杵見 149 号 1 番地
TEL 0770-21-2300 FAX 0770-21-2530

(7) 練習時間については、会場地実行委員会事務局に問い合わせること。

(競泳)

〒914-0823 福井県敦賀市杵見 149 号 1 番地 総合運動公園内
福井しあわせ元気国体・福井しあわせ元気大会敦賀市実行委員会事務局
TEL 0770-22-8255 FAX 0770-47-5282

(飛込・水球・アーティスティックスイミング)

〒920-0012 石川県金沢市磯部町ハ 55 金沢プール事務室内
福井しあわせ元気国体水泳(飛込・水球・シンクロ)競技事務所
TEL 076-201-8956 FAX 076-201-8944

(オープンウォータースイミング)

〒919-1393 福井県三方上中郡若狭町中央第 1 号 1 番地
「福井しあわせ元気」国体若狭町実行委員会事務局
TEL 0770-45-9112 FAX 0770-45-1115